

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第 6 回武蔵村山市観光協会設立検討委員会
開 催 日 時	平成 3 1 年 2 月 2 2 日 (金) 午後 7 時 ~ 午後 7 時 4 0 分
開 催 場 所	中部地区会館 4 0 3 集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：永江委員長、内野副委員長、國井委員、吉富委員、中澤委員、小林委員、谷治委員、本田委員、堀田委員 欠席者：なし 事務局：協働推進部長、観光課長、同課観光係長、同課観光係主任
報 告 事 項	1 第 5 回武蔵村山市観光協会設立検討委員会の会議結果について 2 その他
議 題	1 観光協会報告書 (案) について 2 その他
結 論 (決 定 した 方 針、残 され た 問 題 点、保 留 事 項 等 を 記 載 す る。)	報告事項 1 第 5 回武蔵村山市観光協会設立検討委員会の会議結果について 会議次第に基づき事務局から報告した。 報告事項 2 その他 特になし 議題 1 観光協会報告書 (案) について 内容について承認する。本日の会議記録を追加した上、3 月中に市長へ報告を行う。 議題 2 その他 ・ 今後のスケジュールについて 来年度の 5 月から 3 回程度会議を開催した上、平成 3 1 年度中に設立準備を行っていく。 ・ これまでの振り返り、今後に向けての抱負を話し合った。
審 議 経 過 (主 な 意 見 等 を 原 則 と し て 発 言 順 に 記 載 し、同 一 内 容 は 一 つ に ま と め る。) (発 言 者) ○ 印 = 委 員 ● 印 = 事 務 局	< 中澤委員への委嘱書交付が協働推進部長より行われた。 > 報告事項 1 第 5 回武蔵村山市観光協会設立検討委員会の会議結果について 会議次第に基づき事務局から報告した。 報告事項 2 その他 特になし 議題 1 観光協会報告書 (案) について 事務局から報告書 (案) の内容について説明した。 ● 委員からいただいた修正内容等を全て反映したものを配布している。本日の会議記録を追加した上、3 月中に市長へ報告したい。 ○ 報告書 (案) について、ご意見等あるか。 (異 議 な し と し て 承 認 さ れ る。) ○ 報告書 (案) の内容を承認する。市長への報告日程については、事務局と調整させていただく。

議題2 その他

事務局から今後のスケジュールについて説明した。

- 今後、委員の皆様へ設立検討準備委員会の委員となっていただき、詳細な検討を行っていただく。関係者を集め、来年度の5月から3回程度会議を開催した上、平成31年度中に設立準備をしていく予定である。
- 最後に、委員の皆様からこれまでの振り返り、今後に向けての抱負をお願いする。
- 観光協会の形が見えてきたので、今後が楽しみである。たくさんの方に武蔵村山市へ足を運んでもらいたい。
- 業務以外で検討することを楽しく感じた。人との出会いを通して武蔵村山市が楽しい場所だと感じているので、引き続き協力をしていきたい。
- ボランティアセンターも少ない人数で運用しているため、質の高いことをやるというのは大変なことであると感じている。ホームページを良いものにするのはスタッフ次第とも言えるので、人に予算をかけるということは重要である。
- 観光協会を設立する目的を認識した上、地域に役立てていく必要がある。繰り返し述べているが、観光協会の設立は新しい取組なので、情報発信を通じて合意形成を図っていく必要がある。大きな枠は決まってきたと思うが、これから就業規則といった細かい部分も決めていく必要がある。
- 地元ではないので、会議を通してこれまで気づくことが無かった細かい部分も気づくことができた。武蔵村山市のこうした検討会議に参加してきたが、今回は具体的な決定をできたので非常に有意義であった。また、事務局にもゼミの方に訪問してもらったが、学生にもプレゼンのため武蔵村山市を訪れて色々な議論をすることができた。また来年度も色々取り組んでいきたい。
- これまで武蔵村山市で育ってきて、色々な観光スポットがあり、土器が出てきたりもする非常に面白い場所だと感じている。これから、武蔵村山市が観光の市となるよう取り組んでいければと考える。
- 金融機関の支店長同士の話の中で、都内の方では観光の取組が飲食中心になっているとの話があった。武蔵村山市は自然豊かな地域として色々な可能性があると感じている。地元の繁栄・発展に協力をするのであればと考える。
- わからないことが多い中でこれまで発言をさせていただいてきた。大きな金額が動く団体であるので、武蔵村山市の観光の一端を担っている自覚を持ち、観光協会と良い関係を築いていけるように進んでいきたい。
- 途中参加だったがしっかりと学んでいきたい。地域を明るくすることや地域に参画することにより、もっと知っていくことができればと考える。
- 名称など具体的な決定をすることができたので、これを生かして、観光協会のスタートに向けて、準備委員会での会議を重ねて準備を進めていきたい。
- 前向きな思いを感じながらここまで進めてくることができた。設立のハードルを越えていくため、これからもお力添えをいただければと思う。
- 土台ができたのでこれからスタートだと考えている。周辺市でも、一般社団法人立ち上げの動きもあるので、色々な情報提供を行っていければと考える。
- これまで検討委員会をやってきて、色々な視点からのご意見をいただき大変参考になった。観光協会の立ち上げに向けて事務局が一丸となってサポートできるように頑張っていく。

庶務担当課 協働推進部 観光課（内線：225）